

ROTARY CLUB
ITOIGAWA



2025～2026年度

R I テーマ よいことのために手を取りあおう

地区運営方針 ロータリーで善の循環を

糸魚川RCテーマ みんなでよい活動しよう



週報

糸魚川



2026.2.19

第3068例会

No.30

2026.2.12

(第3067例会 No.29合併号)

◆会 長 赤星賢二 ◆クラブ会報雑誌 長谷川淳一
◆例 会 場 ヒスイ王国館 糸魚川市大町1-7-11 TEL.025-553-1210
◆例 会 日 毎週木曜日 12:30～13:30
◆創 立 1960年9月10日 ◆承認 1960年10月12日
◆事 務 局 新潟県糸魚川市寺町 糸魚川商工会議所内 TEL.025-552-1225
◆糸魚川RC HP <https://www.itoigawa-rc.jp/>
◆第2560地区HP <https://www.rid2560niigata.jp/>

● 本日のプログラム ●

- ・ 点 鐘
- ・ 四つのテスト
- ・ 会 歌 奉仕の理想
- ・ 会長挨拶
- ・ 幹事報告
- ・ 委員会報告
ニコニコ箱担当委員
その他委員会
- ・ 会員卓話
吉川 雄太 君 「私の履歴書」
- ・ 点 鐘

次回例会プログラム

◇2月21日(土)

移動例会「海洋高校相撲部激励会」

◇2月26(木) 休会日

出席報告

◆2月5日(木) 14名

幹事報告

◆2月12日(木)に夜間移動例会「味覚の会」が
煌凛丸で開催されました。

出席者 13名

◆2月14日(土)に第2回米山記念奨学委員長セミナー
がホテルオークラ新潟で開催されました。

出席者 赤星君

◇移動例会「海洋高校相撲部激励会」開催案内

日 時 2月21日(土) 11:15～

会 場 海洋高校 相撲道場

出席者 赤星君、中林君、中濱君、歌川君、
鍋島君、大島君、杉森君、田邊君

◇2026-27年度 会長エレクトラーニングセミナー 開催案内

日 時 3月28日(土)

会 場 南魚沼市民会館

登録料 5,000円

出席者 平野君、歌川君、赤星君、斉藤君

◇吉田RC創立40周年記念式典・祝賀会開催案内

日 時 4月11日(土)

受 付 12:00～

記念式典 13:00～13:40

講 談 13:50～14:30

祝賀会 14:45～16:45

会 場 燕三条ワシントンホテル

参加者 赤星君、岡島君

◇三条北RC創立40周年記念式典・祝賀会開催案内

日 時 4月18日(土)

登録受付 12:30～13:30

記念式典 13:30～14:30

記念公演 15:00～15:10

祝賀会 15:20～17:30

会 場 ジオ・ワールド ビップ

参加者 赤星君、岡島君

◆中央RCコーナー

2月20日(金)

夜間移動例会「味覚の会」

2月のRIレート 1ドル/154円

ニコニコ箱 2月5日 *****

- 赤星 賢二君

杉本様、お忙しいところお話をいただきありがとうございます。
- 小田島修平君

結婚記念日の品をいただきました。杉本君、今日は卓話楽しみにしています。
- 平野 嘉生君

杉本様、本日の卓話よろしくお願い致します。
- 猪又 直登君

杉本さん、いつもプラットフォーム事業をはじめ様々な場面でお世話になり、ありがとうございます。本日の卓話もよろしくお願い致します。
- 田邊 榮三君

本日、傘寿を迎えることができました。
- 大島 證道君

2月1日に、寺行事第40回節分会(豆まき)が無事に終わりました。

◆個人寄付 2月5日 (6名 52,000円)

氏 名	スマイル	R財団	米山財団
赤星 賢二 君	1,000	1,000	1,000
小田島修平 君	1,000	1,000	1,000
平野 嘉生 君	1,000	1,000	1,000
猪又 直登 君	1,000	1,000	1,000
田邊 榮三 君	2,000	3,000	5,000
大島 證道 君	3,000	17,000	10,000
合 計	9,000	24,000	19,000

2月5日の卓話 *****

ゲスト卓話

糸魚川市役所
商工観光課 企業支援係
杉本 晴一 様
「SNS広報の運営について」



糸魚川市では、20代から40代のUIターンを促進するために、若手職員5人のチームでInstagramを活用した情報発信に取り組んでいます。私たち自身が30代を中心としたUターン経験者であることから、同じ世代の目線で「糸魚川での暮らし」を伝えることを大切にしています。単なる観光PRではなく、実際に住んだときの生活がイメージできる情報を届けることを目標にしています。

情報発信のプラットフォームには、20代から40代の利用者が多いInstagramを選びました。特に力を入れているのが、15秒から30秒程度のショート動画、いわゆるリールです。今の若い世代は、写真や長い動画よりも短い動画を見る傾向が強く、まずは短時間で興味を持ってもらうことが重要だと考えています。

動画づくりで最も意識しているのは、最初の3秒です。動画を見続けるかどうかは冒頭で決まるため、最初にインパクトのある内容を入れるようにしています。例えば、「人口2人の集落で1日過ごしてみた」といった

ように、「えっ?」と思ってもらえる切り口を意識しています。また、Instagramの仕組み上、いいねやコメント、保存といった反応が多い投稿ほど多くの人に表示されやすくなるため、あえてコメントをもらいやすい投稿内容にすることもあります。

その一例が、アカウント開設から3週間ほどで投稿した「ネタ切れしました」という動画です。この投稿には、「やっぱり糸魚川は何もないじゃないか」といった厳しい意見もありましたが、「ここを取材してほしい」といった具体的な要望も多く寄せられました。コメントが増えることで投稿の表示回数が伸び、結果的に多くの人にアカウントを知ってもらうきっかけになりました。実際には本当にネタ切れだったわけではなく、反応を引き出すための狙いがありました。

発信する内容については、一貫して「糸魚川の暮らし」をテーマにしています。観光地やグルメだけを紹介するのではなく、私たち職員が実際に地域を歩き、市民の方や移住者の方に話を聞いたり、地元の文化を体験したりする様子をそのまま伝えています。あえてプロのように作り込まず、素人ならではの目線やリアクションを大切にすることで、親しみを感じてもらえる発信を心がけています。

Instagramは、移住に興味を持ってもらうための入り口だと考えています。プロフィール欄からは、糸魚川市のUIターン情報サイト「私の糸」にアクセスできるようにしており、そこからより詳しい情報を見てもらえるようにしています。また、ダイレクトメッセージを通じて、「動画で紹介されていた内容を詳しく知りたい」「糸魚川で起業したいが、どんな支援があるのか」といった相談が届くこともあります。そうした相談には、一つひとつ丁寧に対応し、実際の移住相談や支援につなげています。

SNSをきっかけに糸魚川に関心を持ち、行動を起こしてくれる人が確実に増えていると感じています。私たちは、フォロワー数や一時的な話題性を目的にしているのではなく、一人でも多くの方が糸魚川に帰ってくる、あるいは新たに移り住むきっかけをつくることを目標に、これからも発信を続けていきたいと考えています。

夜間移動例会「味覚の会」
2月12日(木) 煌凛丸 参加者13名

